第80回国民スポーツ大会黒石市準備委員会設立趣意書

第80回国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及させ、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大のスポーツの祭典です。

近年、人口減少社会の到来や少子高齢化の進行など社会情勢が急激に変化するなかで、市民のスポーツに対するニーズは、競技スポーツから生涯スポーツに至るまで多様化していることから、市民の誰もが気軽に一生懸命にスポーツに親しめるような環境づくりが求められます。

このような中、令和8年に青森県で開催される第80回国民スポーツ大会において、本市で正式競技として「バドミントン」が開催されることは、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、地域交流人口の増進が図られ、まちの活性化に繋がるものです。

また、「黒石ねぶたまつり」をはじめとする郷土のまつりや文化、豊かな自然など本市の魅力在全国にアピールする絶好の機会でもあります。

このような意義のある大会を成功に導くために、市民・各種関係団体・行政からなる「第80回国民スポーツ大会黒石市準備委員会」を設立し、黒石市民の総力を集結して諸準備に万全を期し、目的を達成しようとするものであります。

令和4年11月18日

第80回国民スポーツ大会黒石市準備委員会設立発起人

黒石市長	高 樋 憲
黒石市議会議長	佐々木 隆
公益財団法人 黒石市スポーツ協会会長	
	村 元 英 美
黒石商工会議所会頭	新 岡 常 雄
一般社団法人 黒石観光協会会長	
	石 澤 照 代
黒石市副市長	有 馬 喜代史
黒石市教育委員会教育長	山 内 孝 行